

並滝自然体験学習会 五感で楽しむ里山の12ヶ月

里山通信

第93号
2017.6



えがおは 笑顔が恥ずかしいお年頃？
先生たちみたいに笑ってよ

梅雨なのに雨が降らず、じめじめもせず、明け方は少し肌寒い日が続いています。空梅雨ですが、どこかいつもの梅雨と違う感じですね。
今月は、並滝寺池を挟んでなみ滝藤原園の正面にある虚空蔵山に登りました。活動場所に帰ってからは、七月のキャンプの準備。レクリエーションソングの練習とテント張りをしました。山頂に着くのがお昼ごろになるので、野外料理はできませんでした。食べるだけでは学習会にならないので、柏餅に使うサルトリイバラの葉を採ってもらいました。

虚空蔵山登山は3 A (あせらず あわてず あきらめず)



これまで、山頂で食べるお弁当を作って11時頃から登っていました。これだと熱中症が心配。今年、始めの会の後、チクサクコールで気合を入れて出発。山登りしやすいお日だったので、子どもたちの足取りも軽く、予定より10分ぐらい早く頂上に到着。熊に出くわさないようカセットテープとラジオをかけて登りました。子どもたちの声の方が何倍も大きく、その必要もなかったようです。くじら先生の大きな山賊むすびを平らげ、登頂ノートに名前を書いて下山しました。

今月はくじら料理



くじら先生のりよーりは
なんでもかんでもデカ盛りだ
顔より大きい山賊むすび
葉っぱからはみ出す柏餅—
塩もたっぶり入ってる—
ガブペロリー うまかった—
もう一個 食べたいよ—

ハッピーバースデー



ハッピーフレンズを歌って、この日が誕生日の子のお祝いをしました。
アイスクリームだ—
何で出たかわかるとる？



キャンプ準備



7月15~16日のキャンプに向けて、キャンファイヤーの歌の練習とテント張りをしました。歌が毎年少しずつ編曲されオリジナルと違ってきていたので、キーボードで伴奏しました。伴奏があった方が歌いやすいのか、それとも山に登って自信がついたのか、とても大きな声で歌いました。難しい「山賊のうた」もばっちり！
8人用と6人用の三角テントを張りました。8人用は3本、6人用は2本の柱でテントを支えます。テントに付いている紐と親綱をペグにしっかり結びつけて支柱を固定しました。